

九重町立野上小学校 レンジャーだより

第37号

平成三〇年一月三十一日
九重町立野上小学校
校長 日隈 哲 憲

先週は2年生に引き続き1年生も学級閉鎖となりましたが、このようなか、二十六日に5・6年生はスキー教室に行きました。増田インストラクターのご指導の下、ゲレンデを楽しく滑りました。町内にスキー場をもつ町民としてスキーも滑れるようになってほしいものです。

三十日の朝、久しぶりに全校集会をしました。岩尾会長が風邪予防やあいさつATMのことを話した後、運営委員会が卒業式の原案を発表しました。テーマ、めあて、取り組み内容など学級で話し合い、二月六日の児童総会で決定する予定です。5年生のけん玉や6年生の合唱の発表もありました。最後に2年生から、「学級人権宣言」の取り組みのこれまでの反省を、逢太里くんが発表してくれました。



会長のあいさつと、運営委員からの卒業式の提案



6年生「明日を信じて」の合唱



5年生のけん玉。「ろうそく」「空中ブランコ」など、うまくできました。



2年生、学級人権宣言の反省



23日に6年生は進先生による命の授業の2回目でした。自分以外の人のために時間を使うことについて考えました。



30日に1・2年生は藤澤さんから戦争の頃の昔の話を聞きました。消しゴムがなくてタイヤのゴムやイカの骨を使ったそうです。



22日は昼間に雪が積もりました。外を見るとアツという間に雪だるまができていました。氷すべりをしている人もいました。



26日の読み聞かせはスキー教室のため1～4年生でした。森、梅木、小田、坂口の4名のおはなし広場の先生が読んでくださいました。



26日、5・6年生はスキー教室でした。ケガなく楽しく滑れました。初めは少し腰が引けていましたが、午後はみんなガンガン滑っていました。上達の跡が見える1日でした。増田インストラクターに感謝です。

3学期の児童会生活目標 「ピカピカにみがいてゆずろう教室を！」